

四国電友会会報

第103号
 平成10年7月

目次

NTTの動き	2
再編成に向けての動き	2
再編成に向け準備室を設置	2
PHS事業をNTTドコモへ営業譲渡	2
平成9年度の連結決算好調	2
テレカ2社が合併	2
愛媛支店からお願い	2
深夜・早朝の番号案内業務等を九州へ	3
番号通知方法について	3
便利な「ナンバーディスプレイ」	3
NTTインターネットタウンページ	3
FAXと電子メール間の通信可能	3
お知らせ	4
第27回四国地方本部総会を開催	4
電友会団体傷害保険・補償額を増額	4
会員名簿の作成について	5
「電電史」編纂にはご用心	5
NTTグループカードについて	5
年金情報	5
健康のページ(骨粗鬆って病気の)	6
人生さまざま 後半生を生きる	7
私は今	8
テルウエルだより	12
宿毛・大月OB会ボランティア部	12
ボランティアNTT松山OB会	12
OB大学を開講(愛媛)	12
家庭介護者教室を開催(愛媛)	13
サークルだより	14
ひろば	14
俳句・川柳	15
敬弔	15
表紙の言葉	15

NTTの動き

再編成に向けての動き

1. 支社の廃止時期
NTTは、再編成後の業務運営に支障をきたすことのないようにとの観点から、平成11年1月に、本社組織を見直して移行本部を設置します。

移行本部においては、再編成後の本社一支店の二段階組織に可能な限り即した事業運営を行う必要があるため、現行支社については移行本部の設置に合わせ、平成11年1月に廃止します。

なお、移行本部の設置に先立って、平成10年7月には、各社別に準備室ができることになっていきます。

2. 地域会社支店のイメージ
地域会社の支店については、1都道府県、1支店体制(GPU化)を実施することにしており、移行本部設置時までにGPU化が進められることとなります。

3. 新会社の発足時期
平成11年7月には再編成に必要な諸手続きを終え、持株会社の下に、東・西地域会社、長距離国際会社の4社体制が発足することになっていきます。

再編成に向け準備室を設置

NTTは、来年7月に予定している再編成後の新会社設立等に関する諸準備を実施するため、6月26日に本社等組織を一部見直すことにしています。

具体的には、再編成後の各社の業務運営体制の検討、業務移行・切替作業等を実施する

ため、再編各社別に、持株会社準備室、東日本会社準備室、西日本会社準備室、長距離国際会社準備室を設置することになっています。これにともない、これまで再編成問題に関する検討準備作業を実施してきた、再編成室は廃止されます。

PHS事業をNTTドコモへ営業譲渡
平成7年7月(四国は10月)のサービス開始以来、凡そ3年間にわたってサービスを提供してきた各NTTパーソナル通信網で行っているPHS事業については、年度内に、各NTT移動通信網(ドコモ)へ営業譲渡することになりました。

これは、PHS事業をNTT移動通信網(株)で一体的に運営することで、事業運営上の相乗効果を発揮させ、PHS事業の経営の改善に取り組むとともに、PHS技術の特徴を活かした新しいサービスの開発を推し進めるために行うもので、現在のPHSサービスの提供を続けることは勿論、更なる発展を目指したものであります。

平成9年度の連結決算好調

NTTが、5月22日、平成9年度の決算を発表しましたので、本年は連結決算についてご紹介しましょう。

9年度の連結決算では、NTTコミュニケーションウェア(株)を新たに連結子会社に加え、NTTデータ通信(株)、NTT移動通信網(株)9社、NTTパーソナル通信網(株)9社、不動産開発会社6社、(株)NTTファシリティーズ、NTTテレコムエンジニアリング(株)12社及び(株)NTTテレカの40社を連結子会社として実施されました。

40社の営業収益は9兆4500億円(対前期比7・1%増)、経常利益は6005億円(同35・1%増)となり、4期連続の増収増益となつて、当期利益は2898億円(同93・5%増)となつていきます。

テレカ2社が合併

(株)NTTテレカ(三輪佳生社長)と(株)NTT西日本テレカ(片山修二社長)は、この7月1日に(株)NTTテレカを存続会社として、対等合併を行います。

合併の目的は、両者が経営するリソースの集中や、重複する部門の効率化による経営強化、全国展開型大口代理店に対する販売窓口の一元化による販売体制の強化を図ることにあります。

愛媛支店からのお願い

NTT愛媛支店では、高度な映像系マルチメディア通信サービスを提供するため、光ファイバーの敷設を進める予定です。この光ファイバーは、CATV伝送にも利用できますので、松山市内においては、(株)愛媛CATV社を有力な候補と考えています。また、(株)愛媛CATV社とは、出資、出向の他に、愛媛支店長がCATV社の取締役を勤める等、NTTとは緊密な協力関係にあります。

従つて、今般、(株)愛媛CATV社に協力して、NTTグループの皆様を対象にしたキャンペーンを実施することにしました。

関連のパンフレットや連絡カードを、松山地域の皆様にご送らせて頂きますので、明瞭な映像と豊富なプログラムが用意されているCATVのご利用を、是非ともご検討下さいませようお願いします。

深夜・早朝の番号案内業務等を九州へ

NTT四国では、番号案内業務の経営改善に積極的に取り組んでいます。平成10年1月23日の(株)NTTパステルへの全面委託化に続き、7月1日(水)からは、深夜・早朝(23時から翌朝8時)における「104番」の番号案内業務、「100番、106番」等の接続業務(松山は終日、高松は8時から22時)等を、九州(NTT九州トラコム(株)大牟田104セントラ)へ移管することにしました。これにより、該当時間帯における四国内のお客様からの番号問い合わせコール等は、九州のセンタへ接続され、同地オペレータが承ることになります。

番号通知方法について

NTTでは、電話をかける時の注意喚起及び「184」と「186」の認知度の向上を図るため、電話機貼付シールを、6月分の電話料金請求書等に同封して配付しました。既に受領されていると思いますので、少し解説しておきたいと思えます。

▽通常通知(通話ごと非通知)

今まで通りのかけかたでダイヤルしますと、あなたの電話番号が、相手側に通知されます。相手の電話番号の前に、「184」を入れてダイヤルしますと、その通話に限って、あなたの電話番号は、相手側に通知されない仕組みになっています。

▽通常非通知(回線ごと非通知)

今まで通りのかけかたでダイヤルしますと、あなたの電話番号は、相手側に通知されません。相手の電話番号の前に、「186」を入れてダイヤルしますと、その通話に限って、あなたの電話番号が、相手側に通知される仕

組みになっています。

自宅の電話機に、いずれか一方のシールを選んで貼付し、正しくご利用下さいようお願いいたします。因みに、通常通知(通話ごと非通知)を選択された方は、凡そ90%となっています。

便利な「ナンバーディスプレイ」

2月1日から発信電話番号表示サービスが開始されましたが、当初のトラブルが逆にPRになったようで、契約数が急激に増加(既に80万契約を突破)しています。

このサービスの利点は、①イタズラ電話や迷惑電話の抑止につながる。②出る前に相手番号が分かり、スムーズな対応ができる。③相手番号が電話機に記憶されているので、かけ直しができる。④留守番電話にメッセージがなくても、相手番号が確認できる。などでしょうか。

「ナンバーディスプレイ」の使用料は、加入電話(住宅用)の場合、月額400円です。電話機(又はアダプター)等を用意して、ご利用下さい。▽お申込み等は、局番なしの「116番」へお願いします。

NTTインターネットタウンページ

NTTでは、4月1日、インターネットでタウンページ(職業別電話帳)情報を検索できる「NTTインターネットタウンページ」の収録エリアを全国展開しました。

これは、平成8年12月から東京23区のエリア情報を先行して開始し、昨年から順次収録エリアを拡大してきて、この度、全国約1100万件のタウンページ情報の収録を完了し

たことによるもので、タウンページに収録されている店舗・会社名や住所、電話番号を、様々な手段で検索することが可能となっています。

電話番号情報に加え、店舗・会社サービスの内容等が掲載されているほか、趣味やレジャー情報など、季節に合わせた生活に役立つ情報の検索が可能です。

「<http://townpage.isp.ntt.co.jp>」を呼び出して下さい。

FAXと電子メール間の通信可能

NTT国際通信(株)は、昨年9月から営業を開始し、グローバル企業向けデータ通信サービスの提供を行っています。5月20日からFAXと電子メール間の通信が可能な「Arcstar Faxサービス」の提供を開始しました。

このサービスは、「FAXからFAX」だけでなく、「FAXから電子メール」、「電子メールからFAX」の3種類の通信を可能とするもので、①大幅に通信コストが削減できる。②高セキュリティと安定した通信品質を保証する。③電子メールとFAX間の通信が組み合わせ自在である。④最適なシステム・ソリューションを提供できる。などの特徴を持っています。

因みに通信料金ですが、電子メール着信の場合、通信先に関わらず、FAX原稿1ページが20円。FAX着信の場合、通信先ごとに6秒ごとの料金が設定されていて、例えばアメリカが通信先としますと、6秒が約6円。原稿(A4)1ページが約50円といった勘定になります。

平成 9 年度収支計算書

一般会計

(単位：円)

収入の部		
科目	金額	記 事
前期繰越金	9,986	
会費等収入	808,800	支部より
分担金収入	2,319,000	支社より(総会費・会報費・名簿費の補助、調査請負費)
配付金収入	6,287,430	本部より(人件費、運営補助費等)
総会(懇親会)収入	90,000	祝い金
広告収入	1,400,000	会報と名簿に掲載
利息収入	653	
その他の収入	822,500	本部より(傷害保険協力費、マルチメディア普及施策費、評議員旅費)
積立金受入(特別基金より)	350,000	100号発行資金
合 計	12,088,369	

支出の部		
科目	金額	記 事
事業費	2,991,550	会報費、名簿費、米寿祝い金
会議費	2,387,337	総会費、本部理事会・評議員会・事務局長会議等、地方理事会・編集委員会等
事務費	4,647,971	給与、通勤費、用品費、通信費、コピー機賃借料等
法定福利費	249,440	健康保険・厚生年金等の事業主負担分
会費等支出	1,048,800	支部へ(運営補助費)
その他の支出	468,800	支部へ(傷害保険協力費、マルチメディア普及施策、他)
支出計	11,793,898	
次期繰越金	294,471	3月分法定福利費を含む。
合 計	12,088,369	

◎特別基金の繰越額は、965,241円です。

お知らせ

第27回四国地方本部総会を開催

電友会四国地方本部は、4月23日、第27回総会を、NTTプラザ松山に於いて開催しました。

会議は、物故会員(平成9年度は77名)に対する黙禱に始まり、西本四国地方本部長挨拶の後、藤原NTT理事四国支社長、藤野テルウエル四国支部長、木村電友会本部事務局長から祝辞を頂いて、議事に入りました。

議事は、香川の森安代議員に議長をお願いして、芳野理事が平成9年度事業報告を、安部理事が同収支決算報告を、また、木内会計監事が同会計監査報告を行う、といった要領で進行されました。

承認された平成9年度収支計算書は、概ね次表の通りです。

なお、続いて決められた本年度の事業計画の要旨は、次の通りです。

1. 平成11年が5年に一度の年金改革の年であることから、本部と連携して、会報による諸情勢の周知活動に努めます。
2. NTTに対しては、次による協力体制を確立し、会員による支援活動を一層推進することになります。
3. NTTの動きについては、会報等を利用して会員への周知に努めます。
4. NTTのマルチメディア戦略をよく理解し、その普及に協力するため、核要員の育成を通して、会員への指導活動等を継続実施します。
5. 役員等によるNTTの支社、支店及び営業所との連絡体制を一層強化します。
6. NTTの商品の販売等、各種施策に全会員が積極的に支援・協力します。
7. NTTの再編成に伴う会組織の在り方、

とりわけ支社の廃止に伴う諸問題等について、本部と連携して検討を進めることにします。

4. 会組織の拡充を図るため、引き続き未加入者への加入勧奨を実施するとともに、会員のサークル活動の紹介等を通じて、魅力ある組織作りに取り組みます。
5. 各地区において、地域振興、社会福祉、環境保護・美化、教育・文化振興等の奉仕活動を、長年にわたり実践している会員については、「電友会ボランティア活動賞」候補として本部へ推薦するなど、その顕彰に努めます。
6. 「四国電友会会報」については、引き続き誌面の充実・多彩化に努めます。また、「会員名簿」については、データベース化を進めるとともに、「新会員名簿」の発行等について検討します。
7. 電気通信共済会が行う社会福祉活動等については、その活動状況の周知に努め、会員に対し、積極参加を呼び掛けることにします。

電友会団体傷害保険補償額を増額

会員の皆様のご協力により、先に募集しました電友会団体傷害保険の加入者が、今年度は全国で3千人を超えたため、団体割引率が15%から20%に引き上げられました。従って、今回から5%分だけ補償額がよくなっており、加入者カード参照。四国の加入者も、今年度は4百人を超えています。毎年1月から2月にかけて募集し、4月からの1年間に保険期間となっておりますので、忘れずに応募されますようお願い致します。

会員名簿の作成について

今年の名簿は、郵便番号7桁化の関係もあって、コンピュータによる作成に切替え、現在、個別データの投入作業を進めています。そこでお願いですが、会報等をお届けする際の宛て名には、既にコンピュータに投入したものを使用しておりますので、若し、郵便番号、住所、氏名に誤り等ございましたら、各県の事務局まで早めにご連絡下さい。

「電電史」編集にはご用心

去る4月、「電電史」を作っているから話を聞かせてほしいなどと言って、写真等の提供を求め、最後には本人記述のページを作成するから、1ページ10万円、半ページ6万円などと言いつつ、契約を要請して手付金2万円を要求するといった事例が、高知県内で発生しています。

(株)地方人事調査会(高松市)なる団体に、NTTは勿論、電友会も「電電史」等の作成を依頼した事実はありません。言葉巧みな誘いに乗らないよう、ご用心願います。

最近、関西方面でも同じ様な事例が発生していますので、お知らせします。

NTTグループカードについて

市外通話割引サービスが開始されるまでには、少し日数がかかるようです。まだ開始日の連絡がない方は、116番をダイヤルしてご相談下さい(お申込みもできます)。

高齢者叙勲
勲五等瑞宝章 水野 輝穂様(松山市)

年金情報

満額の国民年金をもらうために

日本国内に住んでいて、農業、自営業等を営んでいる人、学生等で勤めない人、勤めていても共済年金、厚生年金等に加入していない人は、二〇才から六〇才になるまで、国民年金に加入し、第一号被保険者となること

が大切です。従って、勤めておれば、本人は第二号被保険者ですし、この第二号被保険者に扶養されている配偶者は第三号被保険者ですので、国民年金に加入する必要はありませんが、退職しますと、二人で国民年金に加入し、共に第一号被保険者になることが重要です。

年金受給者が六五才になると、年金額の定額部分から、退社時の保険料納付月数(昭和三六年四月以降の入社時から計算する)で計算した額に相当する部分が差し引かれ、その金額に見合った老齢基礎年金が、社会保険庁から支給される仕組みになっています。

このとき、退社後六〇才まで国民年金に加入しておりますと、保険料納付月数が退社時より増えておりますので、差し引かれる額より支給される額の方が若干多くなります(満額になる)。

平成一〇年四月現在、国民年金の保険料は月額一万三千三百円で、老齢基礎年金の年金額は七十九万九千五百円となっています。

なお、配偶者の保険料納付月数は、昭和六一年四月からの起算となりますので、昭和三六年四月以降に共済年金や厚生年金に加入していた時期があったり、任意に国民年金に加入していたりした場合は、その期間がプラス

されますが、それらを加えても満額にはなりませんので、六五才位まで延長して保険料を支払い、保険料納付月数を増やすことを考えた方がベターです。

再就職された方は、厚生年金に加入していることを確認しておきましょう。

年金の一部支給停止について

退職後、再就職して厚生年金に加入した場合でも、年間給与が三百万円位までは、支給停止の対象にならないと言われていました。

これを少し詳しく説明しますと、「課税給与所得金額が百二十万円以下であれば、支給停止対象としない」ということになりました。

具体的には、給与所得金額が例えば三百五十万円であっても、給与所得控除(凡そ百二十三万円)、基礎控除(三十八万円)、配偶者控除(三十八万円)、配偶者特別控除、社会保険料控除等を差し引いた後の課税給与所得金額が百二十万円以下であれば、支給停止の心配はないということになります。

なお、一部支給停止となる年金額は、定額部分と報酬比例部分を足した金額であって、職域加算部分と加給年金額は除外されます。また、六五才を超えると、課税給与所得金額が例えば百二十万円を超えても、支給停止になることはありません。

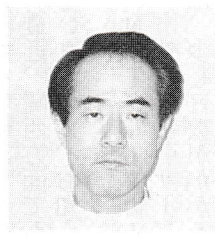
ここで注意する必要があるのは、以上の説明が、平成九年三月以前(厚生年金に統合される前)に退職されていた方へのものであるということです。平成九年四月以降に退職された方については、六五才になるまで、同一年金制度内での支給停止(在職支給停止)といった問題が生じるなど複雑になります(詳細は、NTT厚生年金基金へ)。

健康のページ

骨粗鬆って病気の

N T T 松山病院整形外科部長

喜多岡 健二



はじめに
最近では、新聞やテレビで盛んに取り上げられているので、皆さんもかなり骨粗鬆症について、ご存知のことと思います。

ところが、中途半端な知識が広がって、必要以上に神経質になっている方が沢山いらっしゃいます。また、医療の現場では、骨塩量が簡単に測れるようになったので、その結果だけで安易に骨粗鬆症と診断されることが多くなるといった問題がでてきました。

医療現場の裏舞台をお話すると、日本は世界一の骨粗鬆症薬の消費国でありながら、寝たきり高齢者の数も世界一だと言われています。何と欧米諸国の5、10倍もの寝たきり、いや寝かされきり高齢者がいます。骨粗鬆症になると骨折を来しやすい、骨折すると寝たきりになり易いという一元的な事実のみに目を奪われ、骨の強化を強調するあまりに骨粗鬆症に神経質になり過ぎています。骨粗鬆症イコール寝たきりではありません。そこにはいろんなその他の要素が関係するのです。

何より大切なのは骨粗鬆症を正しく理解し、寝たきりになる事なく80才、90才まで自分で歩いて自分で食べる事が出来るという人間らしい生活をするためには、どうしたら良いか

を考え実行することです。

骨粗鬆症の診断基準

骨塩量といって、骨に含まれるカルシウムの量で骨の強さを調べる方法が、一般に行われています。骨粗鬆症の診断基準では、骨塩量が若年者の平均の70%以下になると骨粗鬆症と診断します。ところが、骨塩量は生理的に減少するのが当たり前なので、この診断基準でいくと、65歳の女性の半数は骨粗鬆症という事になってしまいます。80歳になると女性の80%が骨粗鬆症になってしまいます。となると、骨粗鬆症って本当に病気なのという疑問が生まれます。

骨塩量の高い高齢者ほど健康?

最近、九州大学で行われた研究では、高齢者の代表的な疾患である骨粗鬆症、変形性脊椎症、変形性膝関節症の相互関係について疫学調査を行った結果、骨塩量の低い人に骨粗鬆症が、骨塩量の高い人には変形性脊椎症が多発しており、最も異常が少なかったのは、年齢相応に骨塩量が減少していた人達であったことが分かりました。また、これらの疾患は相互に絶妙な調和を保ちつつ共存している可能性があり、一つの疾患にのみ目を奪われ治療をすると、ほかの疾患の悪化を招く可能性のある事が示されました。

そこで今新しい考え方が生まれています。

それは、骨塩量には年齢相応の至適値があるというものです。年齢相応ならそれが一番健康であり、ほかの組織が加齢現象で弱くなっている中で、骨も調和を保って弱くなること、が生体のバランスを取る上で大切なことです。そして薬物治療は、生理的範囲を逸脱した低骨塩量者に積極的に行うべきだというものです。ですから、骨塩測定をして年齢相応とい

われたら安心して下さい。骨粗鬆症だと言われても大騒ぎしないで下さい。

寝たきりにならないために

骨塩量の低下は骨折の内因の一つですが、最大の原因は転倒です。我々はずっと転倒予防に注意をはらう必要があります。普段から下肢の筋力を維持し、平衡感覚を養う努力を怠らない事、そのために手取り早いのは歩く事です。一直線の上をまっ直ぐ歩く練習も効果的です。

もう一つ、日本の現状は寝かされきりが多いという事です。福祉サービスとマンパワーの不足が原因で手が回らないのです。公的介護保険導入が決まりましたが、どの程度寝たきり予防に役立つかは疑問です。

いつまでも眼の輝きを失わない

高福祉の代表であるスウェーデンは、大腿骨頸部骨折の発生頻度が日本の2倍もあるのに、寝たきりの頻度は10分の1でしかありません。

寝たきりの少ない欧米諸国とどこがちがうのか、それは高齢者が動きやすい住環境・椅子やベッドの生活習慣、充実した福祉やマンパワーなどがあげられますが、何といたっても個人の意識にあるようです。中高年の間から生涯続けられる趣味や生きがいを持ち、死ぬまで意欲を失わない生活態度が一番です。

福祉の面では、自分から起き上がり、動きたくなるような環境作り、ケアがあるようです。目の輝きが違い、おちおち寝てなどいられないと部屋から出て行く高齢者と、もう寝かしておいてくれと部屋に閉じこもる高齢者、どちらが幸せなのか、じっくりと今から考えておかなければと思います。

ドキュメント

人生さまざま・後半生を生きる

地域の特産盆栽作り三十五年

松山方面から旧十一号線で高松へ間もなく入ろうかという辺り。その昔、讃岐の国分寺尼寺があった国分寺町から桃太郎伝説ゆかりの鬼無(きなし)町にかけて、見事な錦松、五葉松、黒松などの盆栽が並ぶ盆栽センターや、盆栽園が目に入る。

これほどの規模で盆栽を生産しているところは全国でも珍しい。生産高は年産数万鉢に達すると言われ、東京、阪神は勿論のこと、北海道から九州まで全国一円に出荷している。昔は瀬戸内の島々から形のよい黒松を採取し、盆栽に仕立てていたが、近時は、国立公園法などの関係もあって、自生松の採取が出来なくなっている。

旧来にもまして盆栽園芸が隆盛を極め、多量に生産されているのは接木によるもので、文化年間頃からの接木技術の研究・発達が大きい貢献しているが、生産者が苦労するものもここにあるらしい。

ここ国分寺町で生まれ育ったAさんは、古希を過ぎた今も、元気に蜜柑や柿の果樹園、水田での稲作に加えて四十アールに及ぶ広さの田畑で黒松を種子から育て、それに錦松を接木し、盆栽に仕上げる毎日を送っている。

終戦間近の昭和十九年春、当時の高松電気通信工務局に入り、働きながら夜学で商業学校を卒業したが、その後も線路部門を主に、県内のほか松山、新居浜にも勤務。昭和五十九年、香川電気通信部を最後に、電電公社を

退職。その間には色々な出会いがあったり、仕事熱心な余りに、上司との確執もあったようだ。

退職後入った通信建設会社では営業部長として、本当の意味での商売の厳しさや清濁あわせ飲む場面も経験。最近言われた「CSをいち早く取り入れ、お客様第一に徹するなど、功績も多かったと聞く。

昭和六十一年、厳父の死去により会社を退職。「権現さんとお宮さん以外は全戸やっている」という盆栽の育成に、本格的に取り組むことになった。

一口に盆栽と言っても、先ず良質な種を採取し、翌年苗床に播種。翌々年やると本田へ移す。三年目の一月中旬から三月頃の最も寒い季節に、松畑で寒風にさらされながら接木の作業をする。「若い人はこんな仕事は敬遠する。住宅の小型化や綺麗で簡単なガーデンングの流行で、盆栽の愛好者が減りつつあり、接木も全部生き着くととは限らず、骨の折れる技術は消えかかっている」。「松は一年百円と言われ、こうやって三、四年かけて育てた松も三百円位にしかならず、これも後継者が育たない要素なんだ」と多少自嘲気味に言われるAさん。接木で盆栽を育てている人が大変少なくなっているそうで、本人は言わぬが、この接木技術の伝承に後半生を賭けているのではないかと感じた。

種が一番重要と考え、良い松を探し歩き、あるゴルフ場でそれを見つけ、「毎年そこで貰う松かさから種子を採り、苗木を育てている」という話しも伺った。

盆栽の話は、聞けば聞くほど奥が深い。各家庭に幹の爆(は)ぜ方(幹の皮が左右前後にせせりでて盆栽特有の幹太になる)、小枝

や葉の育て方に工夫改良があり、親から子への「家伝」となっている。盆栽を手掛けて三十五年になるが、盆栽作りには芸術的センスが求められ、華道の心得も必要とか。「まだまだ本を読んで、勉強の段階で『家伝』なんかとても」と謙遜される。

Aさん宅の庭先には立派な盆栽数十鉢が見られ、数カ所の盆栽園には、「旭光」、「黄金」、「岩石松」、それに生け花材料として珍重される「蛇の目」などの見事な松が数千本から一万本余植わっており、関東や東海の知人からは、次はこのようなものを作ってほしいと、予約が沢山入っているそうだ。ちなみにAさんは、知人への実費販売のみで、JA等への出荷はしていない。

その温厚な人柄から周囲の信望も厚く、地域では望まれて自治会長をされており、多忙な日々を送られている。「月に一度、ゴルフに行くのが唯一の息抜きです」。「この年齢で、一日中松を相手に働くのはきついが、妻と二人で緑を見ながら手足を動かし、働けるのは有り難い」。「晩酌も美味しく、自分一人で満足している」とのこと。

盆栽作りに情熱を注いで、悔いのない人生を送っておられるAさんと奥様の姿に、清々しい人間像を見た心地がした一日だった。

(資延編集委員 記)

▽資延隆氏には、本年度から香川の編集委員をお願いしています。



私は今

◇ 有馬スズ子 (大内町)

退職して8年が過ぎました。平成5年に交通事故、6年に夫が胃の手術と大変な二年間でした。現在は元気になり、四国八十八ヶ寺と別格二十ヶ寺参りも済み、西国三十三観音参りしております。

小旅行にも1年に1、2回は出掛けています。4月に始めての海外旅行で、オーストラリアへ行って来ました。健康のためにと、ヨガ教室にも通っています。

これからも一日一日を大切に、生きていきたいと思っています。

◇ 生駒 忠雄 (松山市)

退職して13年。一時体調が不調な時期もありましたが、現在は定期検診の程度。公民館老人会川柳のお世話等、趣味はカルチャーへ通って地域のひととの交流に努めています。

孫2人も素直に成人して社会人となり、時々一緒にカラオケに行き、現代子の考え方を吸収してボケ防止に役立てています。

今年には北海道で同窓会の予定。家内と9月のその日を楽しみに過ごしています。

下手な川柳を一句・・・
温暖化ミンクの出番ない真冬

◇ 井上 政敏 (土佐市)

朝6時前に起床。近くに住む長男の「味処ふる里」へ。先ず番犬2匹の散歩に餌やり。それが終わると「喫茶ふる里」の開店準備。

8時開店。妻と2人で常連客相手の結構楽しい商いしております。

午後は、屋号に相応しい緑と花の里造りにと、平成2年から3千3百平米の丘陵地等に植えたサクラ、ツツジ、サツキ等数本の剪定、消毒、草刈りに汗を流し、店の送迎バス(10人乗り)の運転もするなど、元気にしております。

◇ 井上 善猛 (伊野町)

4月4日、初めて高速自動車道を運転し、屋島まで往復しました。4月19日に私の車で4名と、電通学園5期生の同窓会に出席するための予行演習でした。

翌4月5日、転倒して右足骨折。6日、即入院。腫れのため手術は16日。入院期間は術後約2カ月の予定です。

楽しみにしていた同窓会には出席出来ず、残念です。病院のベッドは不思議な世界で、人の心がよく見え、人の人情が有り難く、ケガのお陰で人生観が少し変わりました。

◇ 鞆 克也 (高松市)

退職後14年、何とか体調を整えながら過ごしています。

今年は、思いがけない市連合自治会よりの表彰に、私を支えてくれた多くの友人に感謝しております。

四季折々の茶花を愛で、毎日、妻のたてる抹茶を頂き、春秋の茶会を手伝い、「日々是好日」を決め込んで楽しんでおります。

かつての職場でお世話になった皆さんの顔を思い浮かべながら、余生を過ごしたく思います。

◇ 大塚 真理 (宇和町)

皆様お元気ですか。第2の職場も昨年退職

しました。

十日会のメンバーで、月1回、お食事会ではおしゃべりで時を過ごし、月1回の清掃ボランティアで汗を流し、週1回、長寿学園で学び、楽しく過ごしております。

宇和の盆地にも温泉が出来て、毎日のように温泉通いをしている今日この頃です。

◇ 大野 文雄 (徳島市)

第2の職場、ビルメンで青少年育成機関の警備員兼駐車場係として勤めています。

ご存知のとおり勤労青少年を始め、ウエイトトレーニングの茶髪のお兄ちゃんから、ダンス同好会のお嬢さんなどに接し、現代青少年人生論を語り合ったりしています。

余暇をみては油絵を、下手なりに楽しんでいます。「ロマンと美」を求めてキャンパスに向かっているものの、現実はとても厳しいことばかりです。ピカソ流で楽しく、私なりの傑作を描き続けたいと考えています。

◇ 尾崎 利夫 (御荘町)

公社を退職して16年がアツと言う間に過ぎました。この間、7年間は非常通報装置の点検等の仕事をさせて頂きました。その後は野菜作りに専念していますが、70才を過ぎると体にもガタがきて老いを感じます。今話題のEM(有用微生物群)を使い、無農薬野菜作りに取り組んでいます。

現在は趣味の盆栽や庭の手入れ等も、多忙な日々を過ごしておりますが、年に1、2回は家内と旅行をして楽しんでいます。

◇ 尾田 茂富 (藍住町)

釣りに夢中になり、救急車が傍まで来る波

止場から鳴門ダイ、チヌ、グレ、トツカアジ等を365日釣っていました。腰が立たなくなり、手術前、スパイラルテープによりどうにかおさまっております。

そうした関係で、予てより考えていた演歌の作曲を手掛けることにし、地元のカラオケ喫茶で、平成8年に第1回を、翌9年には第2回、第3回の発表会を行いました。今年も良い作品を作ろうとピアノに向かっております。カラオケのカセットを作成した後、レコーディング等はマッキントッシュのパソコンを利用して作成しております。

釣りをやめた関係で運動不足になり、7kgも太ってしまいました。童謡から演歌まで作曲・編曲等させて頂きますので、どなたでも結構ですので詩をお寄せ下さい。

(吉野川恋歌と酒ごころを吹き込んだテープを、事務局へ送って頂きました)

◇ 越智 寿郎 (今治市)

皆様お元気ですか。早いもので退職して11年の年月が経ちました。退職してからもN T Tとは縁が切れず、未だに修理済電話機の取り替え等の仕事をしていますが、そろそろ限界です。

遊びの方ですが、OB仲間たちとゴルフ木曜会で、月2回のコンペを実施して友好を深めたり、好きな魚釣りはルアー専門で、大物(?)狙いを楽しんでいます。これからも健康に気を付けながら、楽しく過ごして行きたいと思えます。

◇ 唐渡 吉明 (高松市)

退職して早16年。公社勤めを終えたときは、これからの自由な時間、新しい人生のスター

トだと、ライフスタイルをあれこれ描いてみたが、今ではお店(娘が営む喫茶兼花の店)を家内と共に手伝っており、多忙な日々を過ごしている。

好きな旅行は年に3度位。散歩は毎日1万歩を目標にして歩いている。週末には郊外の家庭菜園で野菜を始めハーブや草花作り。特にハーブ(香草)には興味を持ち、目下勉強中である。

◇ 小島 安弘 (詫間町)

退職して17年目、平々凡々の毎日。午前は筆(70の手習い)↓写経、臨書、たまには水墨画。午後は棋道(16で始めて今二段)↓月火木は実戦、水金土は定石、詰碁(百習って一覚える。これ甚苦楽)。

日曜日は毎日新聞の「NONOGRAM」に挑戦。夕食に缶ビール、酒、果実酒(赤松葉、青しそ、どくだみ、アロエ、枸杞)。旅行は簡保と自治会。健康は花粉症が難儀。

◇ 白石 昭慶 (新居浜市)

私は健康に注意し、市が実施している「人間ドック」で、2年毎に受診しています。お蔭様で異常なしです。

しかし、残念ながら視覚障害のため、白杖を持つての外出です。同じ障害を持つ友人やボランティアの方々と共に、小旅行等で親交を深めています。不便でも不幸とは思っていません。

◇ 滝口 巖 (高松市)

年如流水去不返。第2の就職を選択することもなく古希を迎えました。子供達はそれぞれ独立し、孫が6人になり

ました。家内とノンビリ暮らしていますが、健康保持としては、皆様と同様、犬との散歩とスイミング、保養所やツアー等を利用した旅行でリフレッシュしています。

毎年、潮干狩りの季節になると、OB長島氏の誘いで家内共々楽しんでおり、健康体であることを喜んでるところです。「謝々」。

◇ 竹内 正 (松山市)

TEL・WELで約5年半お世話になり、昨春秋に退職致しました。その間、陶芸、墨絵、釣り、家庭菜園、日曜大工、囲碁将棋、ゴルフ等々、次々と忙しかったのですが、今は囲碁に最も時間を費やしています。

N T T O B となって早7年。無いよりましと言われた白髪も薄くなってきましたが、未っ子の長男はまだ大学生。気分は未だ五十代半ばです。長野オリンピックの感動をエネルギーに、皆様もどうか元気で頑張ってください。

◇ 田村 笑 (土佐中村市)

退職から早くも2年が過ぎました。糸の切れた凧の様に、時間や仕事への緊張から解放され、毎日の日曜日を過ごしております。ボケ防止にシルバー教室へ。体力づくりに

は、週1回、卓球(後のコーヒータムが楽しみ)とプール(泳ぐのではなく歩く)へ。毎日の散歩は継続中。3月は倉敷のツデーマーチ(4回目)、4月は四万十ウオークへ参加予定。とにかく健康でなくては何も楽しめませんし、長年、主婦は片手間でしたから身につけていません。悪妻を続けています。

◇ 中村 浩一 (高松市)

大正生まれの少々天の邪鬼の私は、大正天

皇崩御の日、12月25日を隠退の日と決めて、昭和63年に消え去って10年近くが流れましたが、現職時代に登った槍、穂高等々の残雪、新緑の溪谷、紅葉の飛驒路、信濃の小さい秋を楽しんでいます。

一昨年は花紀行と洒落込んで、最北の利尻島、礼文島に渡り、そして大雪山系の高峰旭岳に登頂し、お花畑の散策を楽しみました。また、片岡一夫君等と郷土史の発掘に精を出しています。73才浩ちゃん元気です。

◇ 南條 芳男 (朝倉村)

退職して早11年が経ちますが、至極元気で。持病の腰痛とも仲良く付き合っています。朝の散歩が元気の源かも知れません。

孫兄弟が揃って水泳に精を出しており、地方、県、四国大会とそれぞれに出場します。その応援が楽しみです。若い父兄と一緒にですので気分も若くなり、大きな声援もできます。何時まで楽しませてくれるか分かりませんが、せめてジュニアオリンピックには出場させてやりたいと、家族で応援しています。諸先輩方のご健勝をお祈り致します。

◇ 仁木 孝之 (那賀川町)

OBになって6年。民間会社を65才で昨年退職し、毎日が日曜日を如何に消化するかが、こんなに難題とは知りませんでした。

庭の畑仕事とて毎日続くわけなし、何かをと思い、春から老人福祉施設に週1回のボランティア。習字・水墨画に挑戦して週2日は消化。残りの3日間は、1日を山や海岸を歩いて糖尿病対策に、2日を部屋でのお稽古に当てて、1週間の時間割が出来たところ。日曜以外は、昼間のテレビはつけません。

とにしています。

◇ 橋本 芳江 (小松島市)

NTTOBの方と一緒にボランティア活動や日舞の稽古(少しも上達しない)、それに小旅行を楽しんでいます。

昨年の9月から朗読講習を受け、朗読録音のボランティアとしても、友人達と力を合わせて頑張っています。

また、健康のため近所の方々と一緒に太極拳に挑戦。可愛い孫達(内孫と外孫が2人ずつ)からは「バアちゃん、バアちゃん」と慕われ、元気で楽しく、毎日を感謝の気持ちで過ごしております。

◇ 濱本 敏夫 (松山市)

昨年からINSネット64を入れて、我が家の電話事情が一変。特にインターネットの環境が大好転しました。星の数あるサイトには圧倒されます。正に、世は発表の時代ではなからうかと考えています。

3月10日に中国へ旅行しました。一行の内に大正生まれの男子が3人。私が最年長でした。ヨーロッパ、アメリカに次いで3度目の海外です。遅まきながら、電脳と足で少しづつ見聞を広めています。

◇ 福島 久子 (高松市)

私も退職して早15年になります。お陰様で健康に恵まれ、毎日好きな編み物をしながら主婦を務めています。時折、園芸クラブに出向いたり、気の合った仲間達と食事や旅行をしたりしています。

3年前前から長男夫婦と同居し、孫達に囲まれ、毎日賑やかに楽しく過ごしています。

◇ 藤田 峯義 (松山市)

卒業して19年、感慨無量の思いです。退職後はテルウエルでお世話になり、更に関連の仕事で70才までやらせて頂きました。

高齢化を迎え、人生の余暇はそれから十分と考えたのが誤りだったようで、これからという昨年、ガンで切腹するはめになりました。お蔭様で転移もなく順調に退院出来ました。お蔭様で回復はなかなか思うにまかせず、目下漢方に通っております。

とんだ失敗談になりましたが、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈りします。

◇ 堀内 政教 (松山市)

皆さんお元気ですか。退職した年に生まれた初孫が、今年、高校生になりました。

退職後1年余りアルバイトを経験したほかは、心身の健康維持のため、釣り、囲碁(へボ碁)、旅行などを楽しみながら医者のお世話になることもなく過ごしておりましたが、昨年の秋に交通事故に遭い、3ヵ月間通院しました。

これからは、「何事も無理をせず」、周囲に迷惑を掛けないで暮らしたいと思っております。

◇ 松田 徳重 (中土佐町)

会員の皆さんお元気ですか。私も早いもので退職して16年になります。昨年6月、住み慣れた高知の方は子供に譲り、中土佐町久礼の方に小さな住まいを建て、畑と海に忙しい毎日です。小さい船を買ったものの免許がなく、体を使って遊んでおります。

近くには温泉もありますが、まだまだ湯に漬かっていると頑張っております。

暑さも日増しに厳しくなる季節です。体に十分気をつけて、お互いに頑張りましょう。

◇ 宮下 嘉得 (松山市)

昭和61年に退職後、全く異業種の婦人服店に勤めたり、ゴルフガーデンでパートをしたり、町内の世話やら交通指導に出動したりで、結構面白い余生を送っています。

目下、グランドゴルフに熱中しています。私のグループは、県庁、帝人、銀行等を退職した多士済々の集まりですが、それでも仲良し組で全国大会まで行きました。

概ね2時間で4千歩、健康には最適です。マナーを守れば、自己ペースで争いなし。皆さんに、是非お薦めしたい健康法です。

◇ 本宮 昭夫 (今治市)

退職したらあれもこれも・・・と考え、昭和58年4月に退職。ところが、市や地域の方の再三の依頼で、市納税貯蓄組合連合会及び今治地方納税貯蓄組合連合会理事、地域農業関係総代等を仰せつかり、早14年余。また、60アールの田を耕作していますが、米価値下げ、米生産調整減反等の諸問題に悩み多き日々です。それでも、芦屋市に住む孫4人からの運動会、音楽会等への誘いの電話には、いそいそと出掛けている現在です。

◇ 安井 初子 (松山市)

専業主婦歴が間もなく10年になります。家事等の世話をしてくれた母を、一昨年、96才で見送り、その寂しさに慣れたこの頃です。健康面は、検査値が境界線上にあります。が、一病息災と割り切り、のんびりコーヒーを味わう一時が幸せです。

趣味の大正琴は幅広いジャンルの曲を楽しんでいます。最近、指導者コース入り、悪戦苦闘の生徒をしています。老い先の不安は「人間万事塞翁が馬」の故事を支えとしています。

◇ 山本 啓 (宿毛市)

退職してもう9年。小生も65才の老齡人口の仲間入りをしました。お蔭様で病氣一つせず元気に過ごしています。

夏は川で鮎の友がけ、冬は山野へ狩猟に行く。孫達の小学校や幼稚園への送り迎え、その合間に女房と海釣りや登山等々、結構忙しい毎日です。

やがてはボランティアされる身になろうことを思い、現在、宿毛市民生児童委員協議会副総務として、ボランティア活動にも励んでいます。皆様方のご健康をお祈りします。

◇ 吉田 亨 (徳島市)

早いもので、退職した年の12月に民生児童委員となり、12年目を迎えています。

私の地区は、団地や市宮住宅とその周辺部で2百30戸程ですが、一人暮らしのお年寄りが30人程いますので、色々と苦労しながら勉強もさせてもらっています。

家では3人の孫のお守りで手一杯となり、健康と実益を兼ねて、触れ合い農園の一員となつていますが、これも手が回らず、四苦八苦の毎日です。

◇ 吉村 久子 (徳島市)

退職して6年目です。勤めていた時に出来なかった事を、今は欲張って、浅く広く、食事会や旅行も含めて楽しくやっています。

書道、ちぎり絵、着付け、手芸等はOBサロンを使用させて頂き、OBの先輩が先生です。また、テルウエル主催の作品展や俳句大会等にも参加させて頂いております。これからも健康に気を付けて、頑張ってください。

◇ 渡辺 忠正 (徳島市)

昭和59年に退職して、昨年まで電友会関西中之島支部に所属していましたが、今回、住居地の支部へ所属することになりましたので、徳島支部でお世話になっております。

テルウエル徳島のご援助を頂き、N T T O B 徳島グランド・ゴルフクラブを設立。お世話させて頂いております。5月30日には第2回大会を計画しております。健康に関心のある方は、何時でも誰でも、直ぐ出来る運動、グランド・ゴルフを始めませんか。

◇ 渡部 重雄 (清武町)

皆さんお元気でお過ごしですか。退職後、宮崎県に転居して早くも10年が過ぎました。息子や孫が宮崎市内に住居しているため、毎月会えるのが何よりの楽しみです。

私の住んでいる清武町は、JR宮崎駅から列車で10分。人口2万8千人の文教田園都市です。最近まで、自治会の役員を務めていましたが、今はフリーです。

来年の春、花と緑の祭典「グリーン博宮崎」が開催されます。お越し下さい。

▽次の方の原稿は、次号とさせて頂きます。

- 高藤満夫様、川田紹子様、中島和子様
- 大西 治様、村上治郷様、井伊民子様
- 田島幸彦様、柏原英夫様

テルウエルだより

「宿毛・大月OB会ボランティア部
テルウエルVOLに参加」

「宿毛・大月OB会」のボランティアサークルが、四月三日の定期総会を機に、全員一致で、テルウエル傘下のボランティアグループに加盟することを決めました。

「宿毛・大月OB会」では、早くから文化部、旅行部、ボランティア部等の部組織を構成し、責任者を中心に活動を続けてきました。が、今回は全会員（五〇名）がボランティア部に入り、出来るときに出来る人が集まって今まで以上の活動を行うことになりました。

定期総会終了後は、天満宮において花見となり、三〇名が参加。席札には「NTT美人OB」と記載し、大いに盛り上がりました。

「宿毛・大月OB会」の加盟により、昨年の「土佐中村OB会」に続く、高知県下で五番目、四国で一四番目のグループが誕生したことになります。

なお、OB会の会長は山本啓氏、ボランティア部の部長は西村義一氏です。

「ボランティアNTT松山OB会
「梅本の里」で交流活動」

風薫る五月一三日、ボランティアNTT松山OB会では、松山市郊外のケアハウス・在宅介護支援センター「梅本の里」で、入所高齢者との交流会を、平成一〇年度総会を兼ねて実施しました。

マイカーに数人ずつ乗り合わせて、二七名の会員が青葉に囲まれた会場に到着。九時から先ず総会を開催し、岡村テルウエル公益事

業推進部長から、OBグループに対する激励の言葉を頂き、本年度も元気で活動しようと呼びかけました。

会場の「梅本の里」では、この日が丁度月一回の誕生会に当たするため、九六歳を筆頭に七人の方に対し、お祝いの言葉に添えて記念品が贈られました。が、私達ボランティアOB会では、藤田利夫さんのユーモアあふれる紙芝居の「屁こき嫁」と、民謡グループの華やかな衣装で踊る「宇和島さんさ」、「七階節」、「東京音頭」を演じて楽しんで頂きました。



その後、施設長さんの案内で、食事室、浴室、リハビリ室、居間等を見学し、有意義な一日を過ごしました。



「一〇年度NTT・OB大学を開講
皆勤賞があります（愛媛）」

五月一四日、愛媛県生活文化センター（松山市北持田町）において、平成一〇年度NTT OB大学を開講しました。

当日は、凡そ一二〇名の皆様に参加して頂き、門脇NTT愛媛支店長から、「NTT事業の動き」と題して、①NTT再編成、②支

店の仕事の変遷、③マルチメディアの動向、④NTTの最近のマルチメディア商品等について、その背景や問題点をパワーポイントを使って、判りやすく説明して頂きました。



聴講された方からは、「NTTを取り巻く最近の動向について、非常に判り易く話して頂いた」、**「私達には想像もできないNTTの変革ですが、後輩の皆さんの頑張りに期待しています」**等の感想が寄せられました。
 なお、当OB大学の今後の日程（下半期）は、次の通りです。
 ・一〇月二〇日 中国辺境の旅

「老いに備えて・介護学習をみっちり」
 家庭介護者教室を開催（愛媛）
 六月二日、愛媛県総合社会福祉会館（松山市持田町）において、テルウェル家庭介護者教室を開催しました。

（後藤商店社長）後藤東二先生
 ・一月一九日 毎日いい汗かいてます
 （NTTOB）伊藤忠光先生
 ・二月一七日 人は人によりて人となる
 （アイモク会長）井上昌俊先生



当日の参加者は二六名。愛媛県介護普及センターの行本所長から、お年寄りの身体の変化や心の変化、老化予防等の講義を真剣に拝聴

した後、二人一組になって、手や足に重りをつけたり、白内障体験メガネをかけるなどして八〇歳位の高齢者に早変わりし、心と身体の変化を体験しました。
 また、福祉器具・介護用品展示コーナーやモデルルームを見学して理解を深め、介護の基礎知識の習得に努めました。
 ▽老いて一番美しいことは、他のために何かの役に立てることである（老いに備えての講義より）。

作品の募集（愛媛）
 OBの皆さんが作成した自慢の作品を一堂に集め、「趣味の作品交流ひろば」を、次により開催します。

一、開催期間（お立ち寄り下さい）
 九月二二日の午後一時から二七日の午後二時まで

二、開催場所
 ヨンデンプラザ松山（松山市湊町）
 二階のヨンデンギャラリー

三、作品（奮って出品願います）
 絵画、書、写真、俳画、絵手紙、陶芸、工芸、ちぎり絵、生け花、盆栽等

四、出品点数
 各ジャンル毎に一人一点まで

五、申込み先（新たに申し込まれる方）
 テルウェル四国支部公益事業推進部
 担当 田中・池田
 ☎〇八九一九三二一九九五

▽年度当初に申し込まれた方は受付済です。新たに申し込まれる方はお電話下さい。

サークルだより

やまもも句会今昔

安村 淑(高知市)

サークル「やまもも句会」は、昭和五四年三月に発足。以来、物故された方などあり、会員数に多少の出入りはあったが、県外会員を含め、句会には、常に一五、六人が参加している。併歴五〇年余、県内外で活躍された大西瓶子氏を筆頭に、井上ひろし氏の指導の下、月一度の句会を楽しみながら、いつしか一九九九年が過ぎた。

句会の都度発行してきた会報も、この五月には二百三十一号を数えるに至っている。昭和六三年には百号を記念し、句集「やまもも」を、更に平成八年には、二百号記念「やまもも」を刊行した。

一九九年の歳月の中には、土砂降りの雨に濡れそぼった吟行、かんかん照りに玉の汗を流した吟行、瀧見の句会、忘年句会、鬮汁と思いは出は尽きない。それにしても年月は否応なしに人を老いさせる。詩心を薄れさせる。

今までは喜々として遠出の吟行を計画し、どこそこの桜、どこそこの海と出かけていたものが、段々と出不精となってきた。かくてはならじとこの五月には、土佐山田町の雪ヶ峰牧場に吟行。満目滴る緑の中、滅多に見ることのない子牛が黒々と潤んだ瞳で擦り寄ってきた。草を与えれば温い口の感触に、忘れていた人の優しさを思い出させる。

時折の鶯の声も懐かしい限りであった。ご多分に漏れず、各サークルも老齢化しつつあり、願わくば新人の入会を期待し、サークルの活性化を図りたいものである。



ひろば

火災現場で老婦人を救出

「あなたは、平成一〇年二月一八日、北立花町で発生した火災に際し、逃げ後れた者の救助を積極的かつ適切に施した功績は大であります。よってここに一九九番メダルを贈り深く感謝の意を表します」。

三月二五日、矢野一夫氏に、松山市消防局長から右記の「感謝状」が贈られました。

矢野氏によると、午前三時を少し回った頃、「煙が、助けて・・・」と叫ぶか細い声に目を覚まし、長男夫婦を起こして外に出ると、ベランダに逃れ、助けを呼んでいる隣家の奥さんを発見。飛ぶというより落ちて来た感じの奥さんを、一夫氏が足を息子さんが胸を受け止めて、無事に救出したそうです。



OBサロン「びざん」を移転
NTTOBサロン「びざん」については、平成5年、現在の弓町社宅へ移して運営してきましたが、利用実態等を勘案し、この度、NTT中洲ビルへ移転することにしました。

現状よりも広いフロアとなりますので、今後ともご利用下さいますよう、ご案内致します。

- ☆移転場所
 - ・NTT中洲ビル1階
 - 徳島市中洲町2丁目25番地
- ☆移転日
 - ・平成10年6月20日
- 不明な点等ございましたら、NTT徳島支店総務課へご連絡下さい。

☎(0886) 21-4165

俳句

眉秋俳句会(徳島)

待望の世紀の橋や風光る

水音や橋のむこうの橋おぼろ

植えし田もまだ植えぬ田も雨の中

風なくに散る花びらの二三片

迫り来る若葉を岸にカヌー漕ぐ

話す間も手を休まずに牡蠣を割る

ほつりと遠き明りや花曇り

ゆっくりとゆっくりと行く花の道

春惜しむ航路廃止を告げるピラ

明易く山里渡る鳥の声

道筋を変えても見ゆる新茶旗

若竹の撓み重たく暮色刷く
(四、五月の月例会句より)

川柳

投稿句

さりげなく愛のメッセージを贈る

森安 文子

青山 清澄

岡 まり子

角野 清剛

原 雅峰

日開 桃花

森 光葉

山田 吾平

山田まさよ

湯村二条子

吉田ふじ子

和田とも子

長島 正雅

敬弔

次の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

氏名 逝去年月日 葬儀

山形 泰生様 10・3・28 73 生前の居住地

吉本 精一様 10・4・3 81 徳島市

宮崎 洋子様 10・4・7 75 高知市

大栗 仁様 10・4・7 72 小松島市

大野 昭様 10・4・7 72 高松市

中山与次郎様 10・4・8 82 高松市

吉永ユリ子様 10・4・11 68 佐川町

中山 春子様 10・4・14 88 徳島市

藤田 計様 10・5・4 72 高松市

河野 安孝様 10・5・3 74 徳島市

石丸 富輝様 10・5・9 73 松山市

国土 隆様 10・5・14 70 観音寺市

小林 四郎様 10・5・26 76 松山市

矢野 二郎様 10・6・3 79 砥部町

物故者叙位叙勲

正七位勲六等瑞宝章

正七位勲六等瑞宝章

正七位勲六等瑞宝章

正七位勲六等瑞宝章

正七位勲六等瑞宝章

正七位勲六等瑞宝章

正七位勲六等瑞宝章

高橋 見一(松山市)

石鎚山系を源とする「加茂川」の上流は、

渓谷を深い緑が覆い、今なお澄み切った水が

流れている。その水のかんりの量が伏流水と

なって地下に潜る。

西条市民は、昔から地中に管を打ち込み、

自噴水の恩恵を受けてきた。最近、この水に

目をつけて、ビール会社が出来た。

表紙の言葉

清流

高橋 見一(松山市)

石鎚山系を源とする「加茂川」の上流は、

渓谷を深い緑が覆い、今なお澄み切った水が

流れている。その水のかんりの量が伏流水と

なって地下に潜る。

西条市民は、昔から地中に管を打ち込み、

自噴水の恩恵を受けてきた。最近、この水に

目をつけて、ビール会社が出来た。

編集後記

・ママゴトの終わりに孫と昼寝して

・長い梅雨が空けると、暑さが一段と厳しく

なります。会員の皆様も、どうかいい夏をお

原稿募集

一 近況短信(二百字程度)

二 短歌、俳句、川柳

三 サークルの活動状況等(写真可)

切は八月末日です。皆様からの原稿を

お待ちしております。

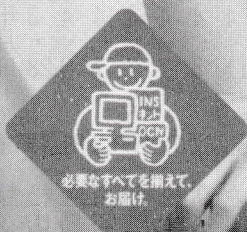
四国電友会会報 第一〇三号
発行 平成一〇年 七月 一日
編集 電友会四国地方本部
松山市一番町四ノ三
NTT四国支社内
電話 〇八九一九三六一二〇二三
印刷 NTT四国電話帳株式会社



マルチメディアは世界をむすぶ

いたれり、つくせりね。
NTTって。

“インターネット”、NTTにまかせれば
あなたは何もしなくていい。



NTTなら、あなたは申し込むだけ。まったく初めてでも、インターネットがすぐ始められます。

Windows 98
無償
アップグレード
クーポン付

NTTのインターネット
専用サービス

NTTのISDN

インターネット
アクセス用パソコン

大きな安心

OCN + iNSネット64 & iNSネット64ライト + サザンクロス PC-3101 (DDUPRETAH) + セットアップ & アフターケア

まるごとまかせて、いまなら **232,000円**を

インターネットを、かんたん、かいてきに。

NTTの **まるごと** おまかせメニュー、誕生。

